

<内規>

- ① オーダー提出は、試合予定会場の前試合の4回裏終了時にオーダーを提出する。なお試合開始予定時刻に15分以上遅れた場合は棄権と見なす場合がある。
- ② ベンチ入りは原則として21名以内とする。
- ③ 参加申し込みのユニホームナンバーは原則として守備番号とするが、主将は10番をつける。なお、監督は30番、コーチは31番をつける。
- ④ 選手はスパイクシューズを履き、捕手は必ずスローガード付きマスク、ボディープロテクター、レガースをつける。投手の捕球をする場合も必ずマスクを着用する。
- ⑤ 選手の安全上、打者・走者・捕手・ベースコーチも必ずヘルメットを着用する。また、ダブルベースを使用する。
- ⑥ 審判は県ソフトボール協会に委嘱する。
- ⑦ 試合は7回戦とし、その後はタイブレーカーを適用する。
- ⑧ コールドゲームは3回15点、4回10点、5回以降7点差とする。
- ⑨ 天候その他で試合続行が不可能な場合は5回終了を持って正式試合とする。
- ⑩ 試合中の抗議は監督のみとする。メガホンは監督のみ1個とする。
- ⑪ ベースコーチは生徒とする。
- ⑫ 試合中の事故については各学校で善処する。熱中症や脱水症に十分気をつけ帽子や水分の補給などで予防を心がける。
- ⑬ 試合会場設営は7月25日(火)7:00から行う。(監督会議で協議する)
- ⑭ 雨天時の判断と今後の日程については当日の監督会で決める。
- ⑮ 組合せはシード4校以外はフリー抽選とするので、一回戦で同一地区内の学校で対戦する場合もある。シード校が参加しない場合は抽選とする。
- ⑯ 本大会シード4校については春季鹿児島県中学校女子ソフトボール大会の結果による。第3シードと第4シードは抽選とする。
- ⑰ ベンチでのマナーには各校で指導にあたり、しっかりとした態度をとる。
- ⑱ 相手チームをやじったり不利を招くような発言は慎む。教育の場としてふさわしくない態度をとる者は会場外への退場もある。
- ⑲ 審判の判定に対しての暴言等に対しては選手・監督・保護者とも退場処分などの厳しい処置をとる場合もある。
- ⑳ 大会会場内での喫煙は禁止。また規定の駐車場以外の場所への乗り入れも禁止する。違反があり、放送などによる車の移動願いにも応じない場合は、移動するまですべての試合を中断する場合もある。
- ㉑ 審判・選手の健康状態を考えて、4回裏に5分間の給水タイムをとる。(7回終了時後は3回ずつ5分間)この時間の選手への打ち合わせは行わない。保護者・監督は給水以外の要件で、選手に接触しないこと。